

＝令和元年度早川南小学校だより＝

はるき



令和2年2月12日

No.45

校長 坂野修一

♪ 感謝の気持ちが伝わった、ありがとうコンサート ♪



全児童、そして全職員が参加する中で、ありがとうコンサートが終わりました。そのコンサート明けの3連休を、私はとても気持ちよく過ごさせていただきました。理由は言うまでもなく、子どもたちの頑張りによって、素敵な素敵なコンサートになったからです。自画自賛でたいへん恐縮ですが、とても素敵なコンサートになったと思います。下級生は6年生への感謝気持ちが表れていましたね～♪。一人ひとりの成長した姿も見る事ができましたね～♪。6年生の出し物もよかったですね～♪会の冒頭に申し上げましたが、全員がこのコンサートに参加できたこともうれしいです。

◎1・2年生 「こいぬのマーチ」「パプリカ」

最初の呼びかけで、涙腺崩壊するところでした。ハンドベルもピアノかも、上手に演奏できていましたね♪そして、「パプリカ紙」の歌…。途中男子と女子が分かれて歌う場面がありましたが、とても良い声で歌っていました。踊りも最高！かわいらしい表現に拍手です！

◎3・4・5年生 「きらきら星」「RPG」

子どもたちと一緒に吹きましたが、「RPG」は難曲でした。でも、何とか本番までに仕上がったような気がします。『空は青く澄み渡り 海を目指して歩く 怖いものなんてない 僕らはもう一人じゃない～♪』6年生にエールの気持ちを表せました。

◎6年生 「帰る場所」「カントリーロード」「Family Song」

劇のシナリオは、6年生の子どもたちが考えたと担任から聞きました。大きな手紙も良かったですね。涙腺崩壊が襲ってきました。「帰る場所」の歌詞がまたいいんです。5人での演奏も、休み時間に猛特訓した成果が表れていました。6年生の頑張る姿を見て、下級生は、そして来年あの場に立つ5年生は何を感じたのでしょうか？6年生はさすがです！

◎全校 「大切なもの」「マリーゴールド」

この場所での演奏が最後の機会だったのかなあとと思ったら、涙腺崩壊第3弾になりそうでした。来年度は節目の50年目を迎える吹奏楽活動です。今後の児童数減少は気になるところですが、続けられる限り、頑張っていきたいと思います。全員参加で無事にありがとうコンサートが終わりました。各ご家庭での健康管理に感謝です。さあ、次はまとめの勉強に、卒業式への取り組みです！

3.14ヴァンフォーレ甲府vs京都サンガF.C.は、早川町サクスデーです！



J2リーグ戦の開幕まであと10日になりました。今から開幕が待ち遠しい私です。昨年は、シーズン最後になっての怒涛の快進撃で昇格プレーオフには進出するものの、残念ながら昇格は叶いませんでした。今年こそJ1昇格となるよう、開幕ダッシュを決めてほしいものです。

さて、3月14日(土)14:00キックオフ、山梨中銀スタジアムで行われる京都サンガF.C.戦は、早川町サクスデーです。京都サンガには、昨年まで甲府に在籍したピーターウタカ選手や曾根田選手がいますので、再会も楽しみです。そのサクスデーですが、選手と手をつないでのエスコートキッズ、フェアプレイフラッグを持つでの入場の出番があります。本日子どもたちに町からの案内を配布しましたが、教育委員会で募集をかけはじめました。小学校時代の思い出の1ページになることは間違いなし！是非参加されたらどうですか？28(金)までが申し込みです！